

八代駐在所特報

豊岡警察署 八代駐在所 田村一弘

ツキノワグマの特性

単独で生活する

基本的には臆病な性格だが子グマといふと警戒心が強くなる

植物食中心の雑食性

昼行性だが、秋は餌を探して夜も活動するため出没が増える

11~12月頃から冬眠、3~4月頃に冬眠から覚める

オス

● 体長 120cm~150cm

● 体重 40kg~100kg

メス

● 体長 100cm~130cm

● 体重 30kg~60kg

高い学習能力

目が悪い

接近しないと気づかない

身体特徴

鋭い爪と牙

耳と鼻が良い

高音に敏感
嗅覚は犬より鋭い

走るのが得意

時速40~60km
(100m 7秒台)

泳ぎも得意



クマ（ツキノワグマ）の出没にご注意ください!!

クマ（ツキノワグマ）の行動が活発になる秋の飽食期（10月～11月）は、冬眠に備え食欲が増すため、食べ物が大量に得られる場所に長時間滞在し食べ続けます。

万が一、クマ（ツキノワグマ）を目撲したり、痕跡を確認した場合は、最寄りの市役所や振興局に報告してください。



こんなときに入身事故が起きます

クマ（ツキノワグマ）は基本的に臆病者で、人を避けて生活していますが、ばったり遭遇したり、追い詰められると、相手に一撃を加えて、逃げるという習性があります。

大きな爪と牙を持っており、一撃により入身事故が起きます。

注意事項!!

- 山や森林付近の農地に出かけるとき、あるいは夜間に外出するときは、鈴やラジオなど音が出るものを持ち、活用しましょう。
- 人里でも夕方から早朝までの外出は、特に注意しましょう。
- クマを誘引するごみを屋外に放置せず、また、収穫しない不要な柿や栗の木は、果実を早めに取り除くか、出来るだけ伐採しましょう。

